

# 三心を磨く

学校だより NO. 28

平成29年1月13日(金)発行

須坂市立 東 中学校

文責：奥 幸雄(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## 学校評価 保護者の皆様から寄せられたご意見について(2)

### II 学力向上の取組・学習・家庭学習の指導について

#### (1) 1学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①夏季講習、非常に良いと思います。ダラダラする長期休み。メリハリを持って復習できる機会になります。

→学力向上に向けて今年より取り組み始めました。1年生は、1学期の学習内容の復習に重点をおきました。夏季補習アンケートでは、85%の生徒が「とてもよかった」「よかった」と回答してくれました。来年度は、内容を更に充実させてまいりたいと思います。

②家庭学習(宿題やテスト勉強など)はきちんとやっているように見えるのですが、基礎的なことが身に付いていないのか、やっているのに結果が出ずに右往左往している生徒に対し、早い段階で何かできる対策はないのでしょうか。学校からの課題ならばきちんとやると思います。

→本校では、基礎学力の定着のために、授業と連動した家庭学習、達成の時間(補習の時間)、朝のドリル学習、100%課題への取組等を実施しております。3学期からは、日課を変更し、放課後に補習学習ができるようにし、学力向上を図ってまいります。特に1年生は、宿題の提出率が低いという課題があります。学校でも指導しておりますが、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

③英語の学習にもう少し力を入れていただきたい。今は、保育園や小学校でも取組を始めています。わからないまま進んでしまうのが残念です。

→平成32年度からは小学校英語が導入される等、英語学習の重要性が増しています。英語に興味をもたせ意欲的に学習できるように、英語科でも努力してまいります。また、補習授業等により理解を図るようにしてまいりたいと思います。

④他の中学との差が大きいらしいが、なんとか縮めて欲しい。

→本年度の全国学力・学習状況調査からは、基礎学力の定着、家庭学習の少なさ、学ぶ意欲の不足が課題として見えてきています。2つの小学校とも連携し、学力向上に向けた取組を進めております。家庭学習の充実等、ご家庭でも指導、ご協力をお願いいたします。

⑤子どもが先生に質問した時はきちんと答えてもらいたいです。

→生徒には丁寧に接するように指導しておりますので、お気づきの点がありましたら、学校までご連絡ください。責任をもって対応させていただきます。

⑥ただやるだけになっているので(作業になっている)、その日の授業の内容を確認できるようなプリントなどのほうが学習になるのではないかと考えています。

→家庭学習の内容につきましては、単なる作業的な課題にならないように、授業と連動した家庭学習を課す等、各教科で工夫しております。また、次時の始めに前時の学習内容の確認テストを実施している教科もあり、目的をもった家庭学習になるように工夫してまいります。

⑦補習学習は3年生に限らず1年生からやっていただきたい。その小さな積み重ねが大事なのは。数学や英語は1年生からわからないままできてしまう。その補いをどこでどのようにするのか検討をいただきたい。

→3学期から日課を変更し、放課後に補習学習の時間を確保できるようにしました。部活動の指導もありますので毎日というわけにはいきませんが、課題が未提出の生徒や理解が不十分な内容について、補習学習を実施してまいりたいと思います。

## (2)2学年の保護者の皆様から寄せられたご意見（前半）

①校長先生が替わり努力されてありがたいと思う。これが学力向上につながるとありがたい。

→本校の抱える基礎学力の定着、家庭学習の少なさ、学ぶ意欲の不足を克服するために、ご家庭の協力を得ながら進めたいと思いますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

②・夏休みの補習授業大変良いと思います。しかし、補習の内容をもう少し濃いものにして欲しいです。

・夏休みの補習学習は、プリントだけでなく、プリント学習をした翌日に理解できていないところを解るように進めていただくと助かります。テストで平均点以上とれていない生徒のための補習をしていただくと助かります。

・夏休み中の補習授業は、本人にやる気がなければ、強制参加させても意味がないのでは。

・夏休み中の補習は必要があるか不明です。子どもの話によると、専門の先生が教えるわけではなかったとのこと。日に日に出席する生徒が減っていったと聞きました。

→ご意見ありがとうございます。夏季補習アンケートでは、2年生は80%の生徒が「とてもよかった」「まあよかった」と回答しており、一定の成果はあったと思っております。内容につきましては、習熟の程度により講座を分けるなど、より効果的なものになるように改善してまいります。

→夏休み中は、教員も専門性を高めるための指定研修が入っており、学校を空けなくてはならない日もあります。できるだけ教科担当が受け持てるように配慮いたしますが、日程的に無理な場合もありますので、ご理解をお願いいたします。

③・家庭学習の方法が変わって学力の向上につながると良いと思っています。

・自主学習よりも宿題という形で重要項目を先生が提示してくれた方が良いのではと思いました。

・宿題の提出を時々忘れてしまう。一人一人にしつこいくらいにでも声掛けしてほしい。

→4月の全国学力・学習状況調査では、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した生徒が31.2%であったのに対し、12月の生徒アンケートでは67%まで上がってきました。また、「毎日家庭学習に取り組んでいる」と回答した生徒が77%となり、向上しつつあります。家庭学習の少なさは本校の課題ですので、学校でも指導しますがご家庭でも指導をお願いいたします。

④新聞の斜面を利用して、3つのレベルから自分で選ばせて取り組むことや、数学の問題プリントに取り組むことなど、今までよりも生徒の学力向上に真剣に向き合っていていただき、うれしく思っております。こんな山の中の小規模中を卒業して、高校に進学した時、長野市内や他の中学校を卒業した生徒と学力差がつかないように、導いていただけたら有り難く思います。

→学力向上は本校の喫緊の課題ですので、全力をあげて取り組んでまいります。また、生徒の学習意欲を喚起するために、授業改善や家庭学習へ取組等の様々な対策を講じてまいりたいと考えております。ご家庭にお願いすることもあるかと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

⑤学力テストの結果からみると、全県的に学力が低いのではと心配になることがある。

→学力向上は、本校のみならず長野県全体の課題となっております。本校では、県教育委員会、須坂市教育委員会の学力向上方針をふまえて、授業改善、家庭学習の充実、学習意欲の向上等に取り組んでおります。家庭学習の充実などは学校だけでは指導できない面もありますので、ご協力をお願いいたします。

(3)(4)(5)と続きます。